

第282回 益田掃除に学ぶ会 お掃除通信

開催場所 学校 校長 兼子 史寛
参加者数 14名 教頭 都野森 信夫

1、代表世話人挨拶 山崎純
久しぶりに中西中学校に来まして、どんなトイレだったかなと
来てみて思い出しました。今朝は寒くて腰痛や肩が痛くなり
そうですが、気を付けてやりたいと思います。今朝も全国各地で
数百人の方が掃除をされていると思いますが、中々一人では
できませんし、続けることができません。こうして仲間がいて
続けられると思います。明日生徒さんがトイレがきれいに
なったねと感じて頂けるように綺麗にしたいと思います
2、体験感想発表
・中島 廣介(益田市・千曲ダイドー)
卒業生ですが昔の面影は殆どありませんね。今日は久しぶりの
参加でしたが、途中の作業とか時間の配分が難しかったですね
・森 直雄(益田市・キューサイファーム島根)
今日は小便器の担当しましたが、水の流れが悪くて汚れも
ひどかったですね。壁も結構汚れていました綺麗にしました
明日生徒さん達に気付いてもらいたいですね
・大庭 信實さん(中西中学校教諭)
この活動に十数年ぶりに参加しました。この度はこうして参加
できて良かったです。でもこの十数年間続けてこられている
事が素晴らしいと思います
・都野森 信夫さん(中西中学校教頭)
私は51年の卒業ですが、残っている面影は殆どありません
今日は綺麗にして頂きありがとうございます。きれいになると
充実感が出ますね
・青木 邦江さん(益田市)
私も母校です。友人が癌になってショックを受けております
健康の有難さを思いながら今日は掃除をしました

2、体験感想発表
・水野 哲也さん(浜田市・キヌヤ)
中部さんに昨日急に誘われまして、しぶしぶ来ましたが初めての参加です。
やりながら綺麗になる実感がわいてきます。家のトイレはブラシのみで
今日の掃除は新鮮で新しい発見がありました
・中島 明洋さん(翔陽高校2年生)
久しぶりの参加です。トイレ掃除は二か月ぶりで大便秘を担当しましたが
写真に残したいぐらい綺麗になりました。この感覚が懐かしく思われました
中西中学校だけは意地でも参加しますし、可能な限り月例会参加します
・中部 尚樹さん(浜田市・キヌヤ)
掃除の前集合した時トイレににおいしましたが、掃除の威力は凄いと感じました
汚れは早めに落としましたが、代表世話人が洗面所の裏を掃除したかと
聞かれ、そこまでやるのかと思いつつ綺麗にしました
・美原 善大さん(萩市)
今この机に座ってまたあの頃に戻っていたら勉強しているかなと思
多分していないだろうと思いました。今年はコメの作柄が悪く83%です
しかし隣の島根は101%何故だろうと思います。酒米は60%と大変です
・松崎 純次さん(益田市・キヌヤ)
中西と言う地に疎いのでナビで何とかたどり着きました。廊下を歩いた時
臭いが結構していましたが、割に綺麗でした。生徒さんが毎日掃除をきちんと
されてるんだらうと思いました。初めて参加の方がおられましたので
緊張感がありました。是非皆さん初めての方をお誘いください
・兼子 史寛さん(中西中学校校長)
今日はありがとうございます。卒業生の皆さんが参加されていて喜んでいま
初めに覗いた時は遣り甲斐があるな一と思いつきましたが、本気になると
無口になり集中します。集中することは良いですね。きれいになったことを
明日生徒に伝えまたトイレを大切にきれいに使うことを教えたいと思います

4、鎌山秀三郎相談役 一日一語より抜粋
特化する
お店を育てるには、きれいにすることです。きれいにしたうえで、何か一つ特化していくことです。
特化ということは、千人が千人とも「ほう、この店はこういう点が他の店にない素晴らしいところだ」と
評価して下さるようになることです。芸術も特化されたものだけが歴史に耐え、遺されてきました。
お店も、同じです。基本は、きれいにすることです。
ごみを捨てる人は捨てない
タバコの吸い殻を捨てたからといって、急に人生が悪くなる訳ではありません。
だから無神経に捨てる。その考え方が問題です。捨てる人は捨てる一方。捨てる人で捨てる人は
まずいけません。反対に、捨てる人は捨てません。この差は年月が経てばたつほど大きな差となって表れます。
人生は、こうしたことの積み重ねですから、無視できません。
5、森信三先生の教え 一語千鈞より
生き方の基本
・一校を再建するに当たり、最初に打つべき三つの具体的な「定石」として
1・朝の挨拶 1・靴箱の靴のかかとかが一直線に揃うこと 3・全校の紙くずがなくなること
・掃除ひとつ生徒といっしょにやれない程度の生易しい考え方で教育のことなど論じたら
はじまるまい。もう一つの生活規律は、生徒達と昼食を共にするという事です。
・真の教育は、眼前の一見環事と見えるような事柄の丹念な積み重ねによって
初めて出発する。したがって、この心理が分からぬ程度の人間は、一校の長たる
資格なしと言ってよい
6・平澤 興先生語録より
平澤 興 一日一言より
可能性を能力に
・たとえ如何に可能性に恵まれても、ただ怠けて放置するだけでは、そのまま不発に終わる。
全ての能力は能力として与えられているものではなく、まず可能性として与えられ、努力によってこれを
能力に転換するのである。天才とか、偉人とかいっても、結局はたくましい努力によって、その豊かな
可能性を能力に転じたに過ぎない。